

【学校教育目標】

人権を尊重し、やさしく、たくましく生きる加茂っ子を育成する
～夢のある楽しい加茂小学校をみんなでつくろう～

家庭の姿

- ◎ 子が安心し、育ちの基盤となる笑顔ある家庭
- ◎ 社会に出るためのルールやマナーを伝える家庭
- ◎ 学校・地域とともに協働して子に関わる家庭

育てたい加茂っ子の姿(児童像)

- ◎ 主体的に学び続ける加茂っ子
- ◎ 心豊かでともに伸びようとする加茂っ子
- ◎ 明るく笑顔であいさつする加茂っ子
- ◎ 自分たちが育つ加茂が大好きな加茂っ子

地域の姿

- ◎ 子の成長を見守り、関わる地域
- ◎ 社会のルールやマナーを伝える地域
- ◎ 家庭・学校とともに協働して子に関わる地域

就学前



加茂小学校の姿(学校像)

- ◎ 一人一人が主体的に学ぶ学校
- ◎ 互いの良さを認め、学び合う学校
- ◎ 保護者・地域と協働し、子を伸ばす学校

加茂っ子の学びを止めない

中学校

重点①「学ぶ」と具体的な取組
主体的、対話的で深い学びをつくる

- ・「主体的、対話的で深い学び」に向かう授業をつくる。(知識技能の定着、思考力判断力表現力等の育成、学ぶ意欲の醸成)
- ・個に応じた学習指導・支援を行う。
- ・家庭と連携し、学習習慣を確立する。

①特別支援教育の充実

- ・ユニバーサルデザインの教室・授業をつくり、学びへの意欲を高めるとともに、お互いの良さを見つけて、ともに伸びようとする意識を高める。
- ・アセスメントに基づき個別に必要な支援を行う。

②授業の充実と家庭学習への支援

- ・「言語活動」を意識した実践を全教育活動で行う。
- ・めあてとふりかえりを明確にし、「したい」「分かった」「できた」を大切にする。
- ・家庭での学習習慣が定着する情報提供を行う。

③情報教育の推進

- ・子が主体的に情報機器を活用し、得た情報を整理して学習に生かせるように支援する。
- ・家庭と連携して情報機器を活用し、意欲を育む。

重点②「整える」と具体的な取組
自らを支えるたくましい体を育む

- ・健康安全への関心を高め、基本的な生活習慣を確立する。(感染予防・拡大防止の実践)
- ・体力・運動能力の向上を図る活動を推進し、体を鍛え、最後までやり抜こうとする心を育む。

①健康教育の充実

- ・自ら健康づくりに取り組む態度、習慣を育成する。(感染防止…検温、手洗い、マスク、換気)
- ・アレルギー対策に関わる体制を整備するとともに、食育の充実を図る。

②安全安心な環境づくり

- ・安全管理の徹底と組織活動の充実のもと、安全への意識を高める安全教育を推進する。

③姿勢を整える力の育み

- ・体育など体を動かす活動を系統的に行い、バランスよく体力・運動能力を向上させる。
- ・姿勢と心を整えて、次の活動への意欲をもつことの心地よさを味わわせる。

重点③「つながる」と具体的な取組
つながりを大切にする豊かな心を育む

- ・「認める」「ほめる」「励ます」(肯定的評価)を基本に自己肯定感を育むとともに、学級・学校が子にとって安心できる居場所となり、学びに向かう集団となるようにする。(失敗を成功体験につなぐ)
- ・係・当番活動など自治的な活動を大切にし、全ての子が活躍できる場をつくり、自己有用感を育む。
- ・「おはよう」「はい」「ありがとう」を大切にしてつながりを育み、広がりのある豊かな人間関係を築く。

①道徳教育・人権教育の充実

- ・希望と勇気、思いやり、規範意識、生命の尊さなどの道徳性を高める。
- ・自分も周囲も大切にしようとする心を育てる。

②生徒指導における協働体制の確立

- ・チームで子の日常を見つめ温かい人間関係が築けるよう支援する。
- ・いじめ等の問題行動には、チームで、迅速かつ組織的にきめ細やかな指導・支援を行う。

③ふるさと・環境教育の推進

- ・自然や地域社会とのふれあいを通して自分たちが育つふるさとや環境に関心を持ち、自らにできることを考えて実践しようとする意識を高める。

加茂小学校教職員の姿(教職員像)

- ◎ 一人一人のよさを見つけ、子の個性を伸ばそうとする教職員
- ◎ 自ら学び続け、自らを豊かにし、子とともに成長しようとする教職員
- ◎ 相互に学び合い、高め合うことを通じ、チームとしての力を高めようとする教職員
- ◎ 家庭・地域との連携を深め、地域人材・素材を積極的に活用しようとする教職員
- ◎ 業務改善を進め、子とじっくり向き合うとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向かう教職員

加茂コミュニティづくりの推進～就学前・小学校・中学校のつながりと学校・家庭・地域の協働～